



和田 詩織

和歌山病院での実習は、電車で揺られて御坊に向かう時に想像していたこととは全く違う内容の二日間を過ごしました。あいにく、インフルエンザが猛威を振るっている時期だったために、初日の駿田副院長先生のセミナーが中止になってしまっていたものの、南方院長先生のレントゲンについてのセミナーは非常にためになりました。参加型でのセミナーで、頭を使って考えながら聞くことでより鮮明に頭に残ったように思います。今までは、白黒の画像でしかなかったレントゲン写真にもこれからは親しみをもって接していけるのではないかと思います。ポリクリ最初の実習でレントゲンについて学べたことは、私にとってとてもラッキーなことでした。また、柳本先生には人工呼吸器との触れ合いの場を設けていただき、駿田副院長には基本から肺結核について講義していただき、非常に勉強になりました。

最後に、南方先生には夕食にも連れて行ってくださり楽しい話やためになる話も聞かせていただきました。和歌山病院での実習は勉強だけでなく楽しいこともたくさん経験できる実習でした。お世話になった事務の方、南方先生、駿田先生、柳本先生、ありがとうございました。